

国内外の海上輸送に加え、アジア各国間の輸出・輸入に対応

大阪港に鋼材・重量物の専用自社新倉庫、約 11 億円を投資

2021年8月竣工を目指し、着工

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦）は、鋼材・重量物の沿岸荷役・保管・配送拠点となる輸出入専用の新倉庫を、大阪港の人工島・舞洲（まいしま：大阪市此花区）の7,193㎡の敷地に開設します。当倉庫は、本年6月に着工後、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を考慮し一時中断していた工事を9月より再開、2021年8月に竣工予定です。なお、投資額は約11億円です。

現在、大阪港近隣の鋼材・重量物を主に扱う当社倉庫の一部で満床状態が続いていることに加え、今後も長期的な経済成長が見込まれるアジア諸国向けの輸出業務や鋼材輸入業務の増加も期待されることから、今回の倉庫新設に至りました。

稼働開始後は、KONOIKEグループで長年培った鋼材や製造機械など重量物の輸出入業務の経験・ノウハウを生かし、高品質な倉庫運営・物流サービスを提供してまいります。

■ 新倉庫の概要（予定）

所在地	大阪市此花区北港白津1丁目12
面積	敷地面積：7,193㎡（隣接岸壁除く）、上屋面積：3,942㎡ 岸壁面積：3,600㎡（北港白津岸壁に隣接）
機械設備	天井クレーン3基（30t, 20t, 15t）、クローラクレーン1基（200t）、 フォークリフト6台（30t x 1, 16t x 2, 5t x 3）
アクセス	阪神高速道路 湾岸舞洲出口から車で5分
特長	・隣接岸壁は水深7.5m、広さ30m x 120mを有し、最大5,000t船までの接岸が可能。外航船、内航船を問わず、船舶を利用した大量輸送にも対応可能 ・約4,000㎡の上屋、豊富な荷役機器などを所有し、鋼材などの重量物、長尺物や機械など多種多様な貨物についても取扱可能

■ 新倉庫の外観（完成予定図） [画像提供：東洋建設株式会社]



（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、^{じくはら} 竺原 tel:03-3575-5753

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証 1 部	代表者	代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪府中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円 (2020年3月31日現在)	従業員数	約25,000名 (連結) (2020年3月31日現在) ※臨時雇用者数を含む
売上高	310,834百万円 (連結、20年3月期)	営業利益	9,686百万円 (連結、20年3月期)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

以 上